

各位

会社名 ラクセル株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 松本 恭攝
 (コード：4384、東証第一部)
 問合せ先 取締役 CFO 永見 世央
 (TEL. 03-6629-4893)

2021年7月期業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2021年6月10日に公表いたしました2021年7月期業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年7月期通期業績予想数値と実績の差異（2020年8月1日～2021年7月31日）

	売上高	営業利益	non-GAAP 営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	29,650 ～30,150	110 ～190	720 ～800	40 ～120	60 ～140	2.11 ～4.91
実績 (B)	30,261	220	833	130	160	5.62
増減額 (B-A)	111 ～611	30 ～110	33 ～113	10 ～90	20 ～100	0.71 ～3.51
増減率 (%)	0.4 ～2.1	16.1 ～100.5	4.2 ～15.7	8.4 ～225.1	14.3 ～166.7	14.5 ～166.4
(ご参考)前期実績 (2020年7月期)	21,494	△244	△159	△368	△494	△17.64

(注) non-GAAP 業績値は、財務会計上の数値 (GAAP、日本基準) から非経常項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したものです。当社の恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しており、当社は non-GAAP ベースで予想値を開示しております。具体的には、株式報酬費用を中心に、当社が控除すべきと判断する一過性の利益や損失などを控除もしくは調整しております。

2. 差異の発生理由

当期においては、新型コロナウイルス感染症の拡大に関して緊急事態宣言が7月末まで継続するなど、外部環境の影響を受けたものの、当社サービスの需要が堅調に推移したことに加え、生産性向上の取り組み等の結果、前回発表予想 (2021年6月10日) 時と比較して売上高及び各段階利益は予想値を上回る結果となりました。また、来期以降の成長に向けた投資を行う一方、機動的にコストコントロールを実施したことも、各段階利益の改善に寄与いたしました。

以上